

HOT NEWS OF JAPANESE NUTRITION/HEALTH INDUSTRY**MARCH 1-15, 2006**

大衆薬メーカー最大手の大正製薬が美肌関連商品(食品1品、化粧品4品)で通信販売に本格的に参入する。日経バイオビジネス2005年10月号に掲載されていた記事の通りの展開である。同社は2005年7月にリビタ事業推進室を新設し、健康食品事業への注力を行ってきた。同年9月に東洋新薬と合併会社を設立するなど、新商品開発への体制作りも行い、今回の新商品もその成果であると思われる。また、久光製薬はやはり健食専門企業のアミノアップ化学と提携した新商品で通販に参入する。製薬企業と健食専門企業との提携などは、一昔前では想像すらできなかった事である。

一方、今年に入ってから健食の広告に対する監視体制が強化されている。厚生労働省は1月に全国厚生労働省関係部局長会議を開催し全国の関係部局長に指示・連絡を行ったが、健康食品に対する監視指導の強化を要請している。本省においては主にインターネット広告に対する体系的監視および書籍の体裁をとりながら実質的に広告として機能する出版物(いわゆるバイブル本)を、それ以外の媒体については地方厚生局が監視指導を行っているが、各地方公共団体においても幅広い監視指導を行うよう要請している。

健康食品の広告への監視体制が強化される中、本業である医薬品事業への影響に配慮しながらの広告展開を行うのか、本気で「売れる」広告展開を行うのか、両社の取り組みに注目したい。

NEW PRODUCTS**カネボウフーズ、4つの和漢素材を配合した機能性焼き菓子「和漢菓 アジアンブレッド」を発売**

カネボウフーズ株式会社は、ストレス解消などを目的とした4つの和漢素材を配合した機能性焼き菓子「和漢菓 アジアンブレッド」を3月6日より地域限定で発売する。「和漢菓 アジアンブレッド」はストレス解消などが期待される4種類の和漢素材「サンザシ」「ウイキョウ」「ジンジャー」



「玄米」を配合し、白ごまと一緒に香ばしく焼き上げた新食感ブレッドで食べやすい一口サイズとなっている。本製品は、仕事のプレイクタイムや小腹が空いたときなど手軽に味わえる食品として健康意識の高い20代から30代の女性をターゲットとしている。(2006年3月1日 カネボウフーズ プレスリリース)

森永乳業、ファンケルと共同開発した健康飲料「FANCL 青汁紀州梅」を発売

森永乳業株式会社と株式会社ファンケルは、ファンケルブランドを採用し、共同で開発した「FANCL 青汁紀州梅」を3月14日より新発売する。「FANCL 青汁紀州梅」は、『ファンケル青汁』と紀州梅を組み合わせた一度に二種類の素材を摂取できる健康飲料。体内に吸収されやすいカルシウムやカロテノイド、クロロフィル等の抗酸化成分が豊富に含まれたキャベツの原種「ケール(国産)」を100%使用し、クエン酸やムメフラールといった身体の活性化に役立つといわれる梅果汁を組み合わせた。(2006年3月5日 森永乳業 ファンケル プレスリリース)



カゴメ、女性のための機能性ジュース「美果汁 アセロラ&カムカム」など2品を発売

カゴメ株式会社は、20~30代の女性をターゲットに「美果汁 アセロラ&カムカム」と「美果汁 ザクロ&プルーン」を3月7日より発売する。『自然の果実の持つチカラを、自然に近いカタチでおいしく摂取する』をコンセプトに女性向けに開発した女性のための機能性ジュース。「美果汁アセロラ&カムカム」は、リンゴ、ローズヒップ、カムカム、アセロラ、レモンの5種類のフルーツを使用した100%フルーツジュースで、一本(125ml)に天然果汁由来のビタミンCが200mg含まれ、カロリーは68kcal。「美果汁ザクロ&プルーン」は、プルーン、りんご、ザクロ、レモンの4種類を使用した100%フルーツジュースで、製品一本あたり(125ml)のカロリーは83kcalである。(2006年3月3日 カゴメ プレスリリース)



カルピス、特定保健用食品の野菜ジュース「『アミール S』毎朝野菜」を発売

カルピス株式会社は、血圧調整作用を有する特定保健用食品のトップブランドである「アミール S」シリーズから、野菜ジュースで初めての血圧対策の特定保健用食品「『アミール S』毎朝野菜」を3月20日より新発売する。食生活を改善する方法として、野菜不足を手軽に解消できる野菜ジュースの市場が成長しており、特に野菜ジュースの飲用が多い中高年層は、もともと健康意識が高く、血圧や血糖値、コレステロールなどにも強い関心をもっていることに注目した。「『アミール S』毎朝野菜」は、血圧調整作用が認められているラクトリペプチドを含む9種類の野菜と3種類の果実をブレンドした100%野菜・果実ミックスジュースとなっている。(2006年3月6日 カルピス プレスリリース)



アサヒフードアンドヘルスケア、ダイエットサポート食品「スリム アップ スリム」シリーズを発売

アサヒフードアンドヘルスケア株式会社は、食事代替型ダイエットサポート食品『スリム アップ スリム』シリーズを4月3日より新発売する。今回発売する「スリム アップ スリム シェイク」、「スリム アップ スリム スープ&クラッカー」は、「美容ケア」「燃焼サポート」「カロリーコントロール」の3つの視点から開発されたダイエットサポート食品。カロリーをコントロールしながら、1食あた



り、美容ケアとしてコラーゲンを5000mg、CoQ10を30mg、燃焼サポートとしてりんごポリフェノールやL-カルニチンをそれぞれ100mg配合している。また、一日の栄養素等表示基準値の約1/3のビタミン11種、ミネラル4種、たんぱく質約20g、食物繊維7gも配合した。さらに、ダイエットサポートするアイテムとしてサプリメント「スリムアップ スリム燃焼/美容サプリメント」も同時発売する。(2006年3月7日 アサヒフードアンドヘルスケア プレスリリース)

森永乳業とコミー、機能性飲料「TBC シリーズ」から「ビタミン+BCAA」など2品を発売

森永乳業株式会社と「エステティックTBC」を運営するコミー株式会社は、共同で開発した機能性飲料「TBC シリーズ」のTBCボディマネージメント「ビタミン+BCCAA」(グレープフルーツ味)とTBCスキンマネージメント「コラーゲン+COQ10」(ライチ味)の2商品をリニューアル発売した。これらの製品は、『飲むサプリメント』をコンセプトとし、それぞれに話題のBCAAやCOQ10をプラスした。3月28日より全国の量販店を中心に発売開始予定。(2006年3月8日 森永乳業 コミー プレスリリース)



キリンビバレッジ、必須アミノ酸9種を配合した健康飲料「キリン アミノサプリナイン」を発売

キリンビバレッジ株式会社は、必須アミノ酸全9種類を摂取できる「キリン アミノサプリナイン」を4月4日より発売する。「アミノサプリナイン」は、日常生活で水のようにアミノ酸が摂取できる「アミノ酸スコア100」のサプリメントウォーター。500mlペットボトルには、「ダイヤカットボトル」、2Lペットボトルには国産最軽量の「エコロジーボトル」を使用した。(2006年3月9日 キリンビバレッジ プレスリリース)



小林製薬、栄養補助食品「コエンザイム Q10 -リポ酸 L-カルニチン」を通販で発売



小林製薬株式会社は、栄養補助食品『コエンザイム Q10、-リポ酸 L-カルニチン』を3月13日から新発売する。現在 サプリメント市場で注目を集めている「コエンザイム Q10、-リポ酸 L-カルニチン」の3成分をオリジナル配合で組み合わせた製品。健康維持に欠かせない3成分を1日2粒で手軽に摂取でき、コエンザイム Q10を助ける黒胡椒エキスも配合している。通販、全国の薬局、薬店で販売する。(2006年3月13日 小林製薬 プレスリリース)

大塚製薬、青大豆飲料「スゴイ青大豆」無調整 125mlを発売

大塚製薬株式会社は、従来の「スゴイ ダイズ」シリーズに加え、希少価値の高い青大豆を使用したまるごと青大豆飲料「スゴイ青大豆」無調整125mlを3月20日より発売する。「スゴイ青大豆」無調整125mlは、大豆固形分11%以上の成分無調整のまるごと青大豆飲料でオカラに含む栄養分を取り除くことなく、大豆蛋白、食物繊維、大豆イソフラボン、クロロフィル(葉緑素)や大豆オリゴ糖などを摂取できる。(2006年3月14日 大塚製薬 プレスリリース)



SCIENCE UPDATE

キッコーマン、「トマト抽出物」の「アトピー性皮膚炎」改善など研究効果を発表

キッコーマン株式会社は、東北大学(生体分子機能学分野:池野郁男教授)との共同研究で、加工用トマトから得られる「トマト抽出物」がアトピー性皮膚炎を改善することを動物試験で確認した。研究成果は3月25日から京都市で開催される2006年度日本農芸化学大会で発表する予定。キッコーマンはグループ会社である日本デルモンテ株式会社と協力して、アレルギー反応を抑える効果のあるポリフェノール「ナリンゲニンカルコン(加工用トマトに含まれるポリフェノール)」を含有した「トマト抽出物」を開発し、スギ花粉症や通年性アレルギー性鼻炎を示すボランテアによる臨床試験でアレルギー症状を緩和する効果があることを確認してきたが、今回はアトピー性皮膚炎に対する効果を動物実験で調べた。ダニ抗原を耳に塗布することによって作成したアトピー性皮膚炎モデルマウスに、「トマト抽出物」あるいは「ナリンゲニンカルコン」を摂取させ、アトピー性皮膚炎の特徴である、引っかき回数、経表皮水分蒸散量、皮膚炎症状などの症状変化を調べた。その結果、「トマト抽出物」、「ナリンゲニンカルコン」の摂取により、各スコアが低下し、アトピー性皮膚炎の症状緩和が観察された。特に、「ナリンゲニンカルコン」の摂取の試験では、アレルギーの指標となる血清IgEの上昇が抑制されることも判明した。(2006年3月8日 キッコーマン プレスリリース)

長瀬産業など、海藻ポリフェノールの大腸がん予防効果など研究成果を発表

長瀬産業株式会社は、海藻ポリフェノールについての京都大学、京都府立医科大学との共同研究結果を日本薬学会第126年会(仙台、3月28~30日開催)において学術発表を行う。今回の研究では、アラム、カジメ、クロメに多く含まれる海藻ポリフェノール(フロロタンニン)に注目して、その効能について検討した。その結果、ヒトの腸内細菌が産出する酵素 -グルクロニダーゼに対し、強い阻害効果を示すことを発見。 -グルクロニダーゼは腸内から発ガン性物質や環境ホルモンなど有害成分の排出を妨げる。そのため、海藻ポリフェノールにはヒトの健康に有害な成分の排泄を促進する可能性があると考えられる。今後の検討を重ねることで、大腸がんを予防する機能性食品の開発ができるのではないかと期待される。(2006年3月13日 長瀬産業 プレスリリース)

COMPANY NEWS

久光製薬、健康食品等の通信販売「Hisamitsu 健康通販」事業開始

久光製薬株式会社は、健康食品を主とした健康増進のための商品を販売する通信販売事業「Hisamitsu 健康通販」を3月9日より開始する。医薬品メーカーとして長年培ってきたノウハウを活かし、多くの消費者の健康的な生活をサポートすることを目的とする。3月9日の事業開始時は、中高年の健康的な生活習慣を考えたダイエット食品「Hisamitsu Healthy Diet シリーズ」と日々の健康維持を考えたキノコ菌系体抽出エキス「Hisamitsu AHCC」の2ブランドを販売し、順次新商品を開発、販売していく予定。「Hisamitsu ヘルシーダイエット」は、たんぱく質、ビタミン、ミネラル、食物繊維な

ど体に必要な栄養素を配合したカロリーコントロールできるドリンクタイプのダイエット食品。「Hisamitsu AHCC」は、一般的なキノコ製品の主成分 β -グルカンよりも低分子で、体に吸収されやすい β -1,4 グルカンを主成分とする細粒、カプセルタイプの商品である。(2006年2月28日 久光製薬 プレスリリース)

協和発酵、中国・上海市に「上海協和アミノ酸有限公司」の新工場を竣工

協和発酵工業株式会社は、輸液などの原料になるアミノ酸の生産・販売を行う上海協和アミノ酸有限公司の新工場を中国・上海に完成し、稼動を開始した。新工場は、アミノ酸 2,500 万トン/年の製造能力を有し、協和発酵の全面的な技術指導による生産・品質管理に基づき、アルギニン・ヒスチジン・セリンなど 12 種類の高品質なアミノ酸を製造する。今後は、中国内の輸液メーカーだけでなく、近年需要が増加している日本や欧米のアミノ酸市場も視野に入れた協和発酵グループの重要な製造拠点にしていく方針である。(2006年3月1日 協和発酵 プレスリリース)

大正製薬、通信販売サイト「大正製薬ダイレクト Online Shopping」を開設

大正製薬株式会社は、通信販売の専用サイト「大正製薬ダイレクト Online Shopping」を3月13日より開設する。「大正製薬ダイレクト Online Shopping」は、大正製薬の通信販売部門「大正製薬ダイレクト」の注文受付サイト。サイト上では、「ナリッシュ＜美望活彩＞」を購入できるほか、「ナリッシュ＜美望活彩＞」の製品紹介を見ることができる。将来的には、「大正製薬ダイレクト Online Shopping」の取り扱い製品を増やしていく予定。「ナリッシュ＜美望活彩＞」は、サプリメント一品と基礎化粧品4品からなるトータルスキンケアシリーズ。＜美望活彩＞サプリメントには、フラバンジェノール(フランス海岸松樹皮エキス)、コエンザイムQ10、 γ -リポ酸の3成分が含まれている。「大正ダイレクト」で販売する製品は、インターネットのほか、電話、FAX、専用ハガキでも購入することができる。(2006年3月13日 大正製薬 プレスリリース)

